

平成29年4月21日
産業経済局観光課

平成28年次 外国人観光客数について

資料1

訪日外客数の推移	・・・1
訪日外国人データ	・・・2
平成28年次北九州市への外国人観光客数について	・・・3

訪日外客数の推移

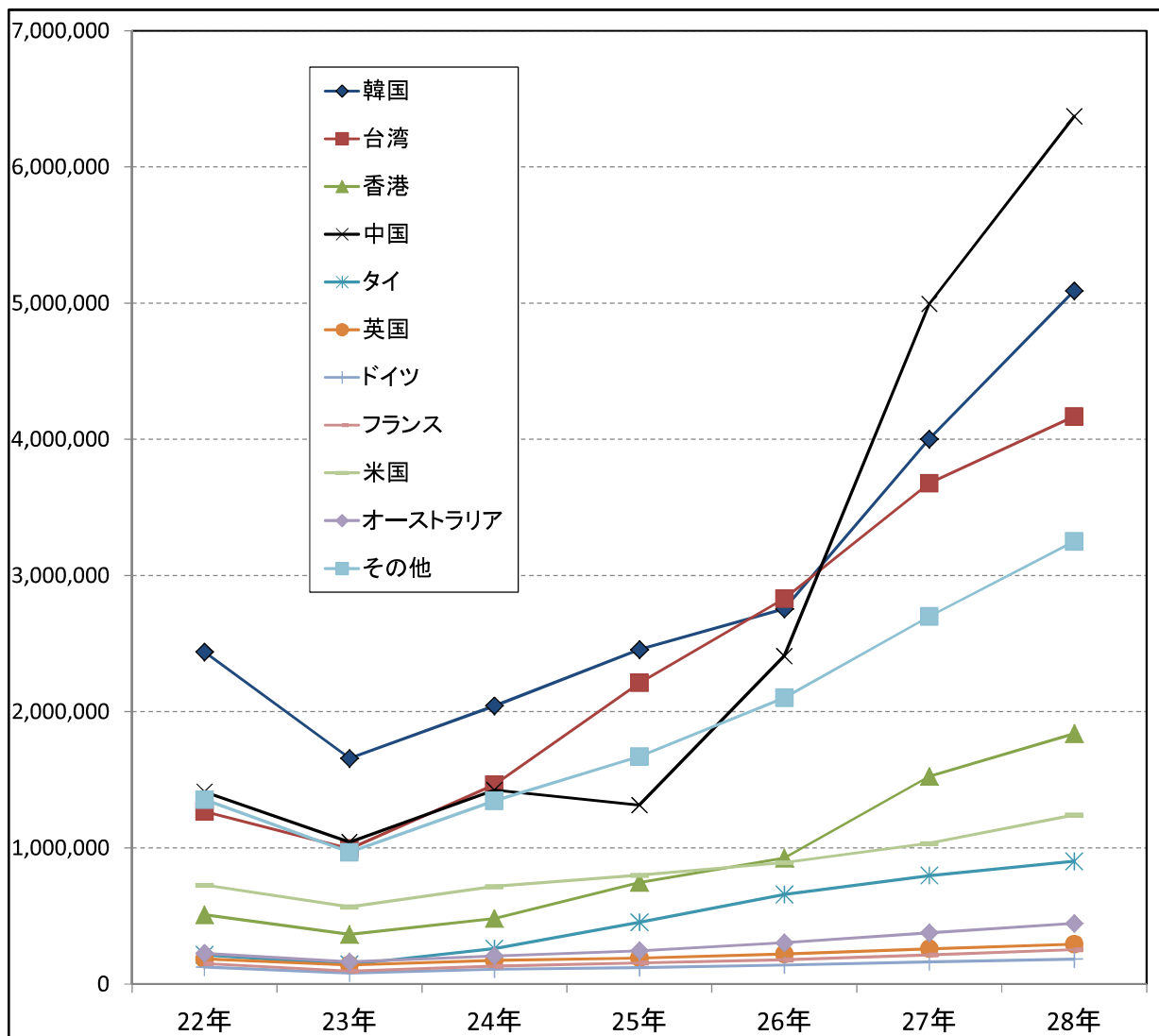
出典：日本政府観光局(JNTO)

※伸率は前年比を表す。

単位：人数(人)

	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	前年比
韓国	2,439,816	1,658,073	2,042,775	2,456,165	2,755,313	4,002,095	5,090,302	21.2%
台湾	1,268,278	993,974	1,465,753	2,210,821	2,829,821	3,677,075	4,167,504	17.3%
香港	508,691	364,865	481,665	745,881	925,975	1,524,292	1,839,189	7.7%
中国	1,412,875	1,043,246	1,425,100	1,314,437	2,409,158	4,993,689	6,372,948	26.5%
タイ	214,881	144,969	260,640	453,642	657,570	796,731	901,458	3.7%
英国	184,045	140,099	173,994	191,798	220,060	258,488	292,457	1.2%
ドイツ	124,360	80,772	108,898	121,776	140,254	162,580	183,287	0.8%
フランス	151,011	95,438	130,412	154,892	178,570	214,228	253,445	1.1%
米国	727,234	565,887	716,709	799,280	891,668	1,033,258	1,242,702	5.2%
オーストラリア	225,751	162,578	206,404	244,569	302,656	376,075	445,237	1.9%
その他	1,354,233	968,851	1,345,755	1,670,643	2,102,422	2,698,898	3,250,524	13.5%
総数	8,611,175	6,218,752	8,358,105	10,363,904	13,413,467	19,737,409	24,039,053	100.0%

◇注：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値。



訪日外国人データ（平成 28 年次 2016 年次）

出典：訪日外国人の消費動向（観光庁）

	訪問者数 (人)	1人当たり 旅行支出 (円/人) (A)	平均泊数 (泊) (B)	1人1泊 当たりの 旅行支出額 (A) / (B)	旅行消費額 (億円)
韓国	5,090,302	70,281	4.5	15,618	3,577
台湾	4,167,504	125,854	7.4	17,007	5,245
香港	1,839,189	160,230	6.3	25,433	2,947
中国	6,372,948	231,504	11.8	19,619	14,754
タイ	901,458	127,583	9.9	12,887	1,150
英国	292,457	181,795	12.6	14,428	532
ドイツ	183,287	171,009	14.0	12,215	313
フランス	253,445	189,006	16.0	11,813	479
米国	1,242,702	171,418	14.1	12,157	2,130
オーストラリア	445,237	246,866	13.2	18,702	1,099

◇訪日外国人消費動向調査（国土交通省観光庁）とは

1. 調査の対象

(1) 調査対象者

トランジット、乗員、1年以上の滞在者等を除く日本を出国する訪日外国人客

(2) 調査標本数

四半期毎に総数 9,710 サンプルを目標に調査を実施（年間 38,840 サンプル）

2. 主な調査事項

回答者の属性（国籍、性別、年齢等）、訪日目的、主な宿泊地、消費額など

平成28年次 北九州市への外国人観光客数について

平成28年の外国人観光客数は、34.9万人。
前年より38%（9万7千人）増加し、過去最高を記録。

◆国籍・地域別内訳（推計）

（単位：万人）

	24年	25年	26年	27年	28年		前年比（増加人数）
韓国	4.7	5.7	5.9	8.9	13.4	38.4%	+50%（4.5万人）
台湾	3.2	3.7	5.8	8.2	12.0	34.4%	+46%（3.8万人）
中国	1.3	1.4	1.6	3.8	4.7	13.5%	+23%（0.9万人）
香港	0.2	0.3	0.8	0.9	1.4	4.0%	+55%（0.5万人）
その他	1.9	2.1	2.6	3.4	3.4	9.7%	
計	11.3	13.2	16.7	25.2	34.9	100.0%	+38%（9.7万人）

※ 各ホテル・観光施設からの情報を基に推計。

平成28年に本市を訪れた外国人観光客数は、5年連続の増加となり、国の21.8%を超える前年比38%の伸びとなった。

熊本地震により一時大きく落ち込んだものの、夏以降は大きく回復し、最終的には前年度を大きく上回る結果となった。

国籍・地域別では、韓国が最も多く（13.4万人）、次いで台湾（12万人）、中国（4.7万人）の順となっており、特に韓国と台湾の観光客が大きく伸びている。

今回の大幅な増加は、訪日旅行意欲の高まりに加え、本市による韓国や台湾などへの継続的なセールスや、熊本地震以降、観光客回復に向けて、官民一体となって精力的にPR活動に取り組んだ結果によるものと考えている。

また、クルーズ船の誘致や国際航空定期便の就航なども増加の要因であると考えている。